

国内バイオマス発電事業



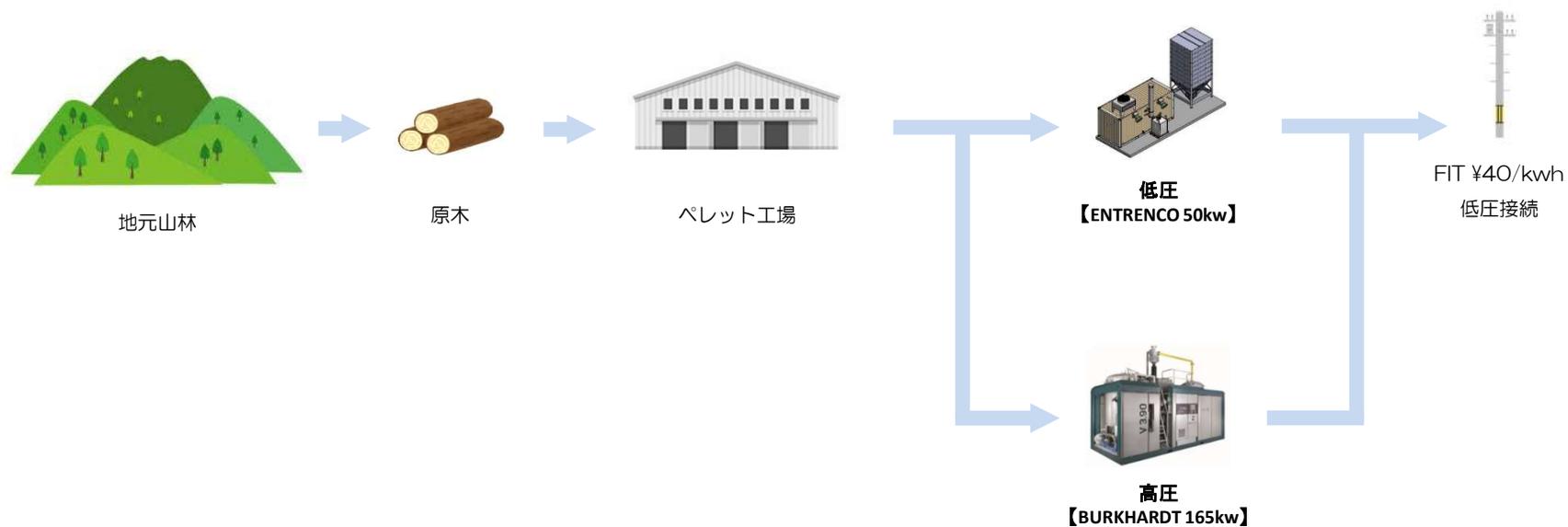
日本バイオエネルギー株式会社

2021年5月

◆ 未利用材を利用したバイオマス発電について

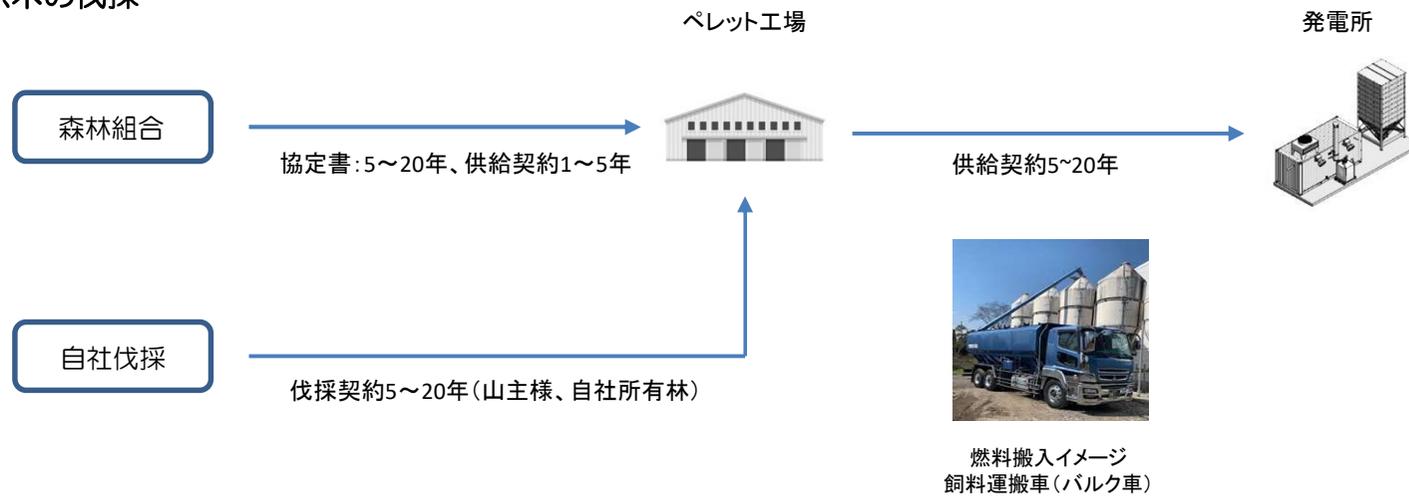
● 概要

- 原料は地元の山林から伐採した未利用材を使用
- 伐採は地元森林組合や林業家から購入を基本とするが、地域によって自伐も行う
- 原木をペレットに加工する工場を新設し、各発電所燃料サイロへと搬入を行う
- 発電所ではペレットをガス化し、エンジンへ供給し発電を行う
- 発電した電気は、隣接の電柱に接続された電線を経由して売電される



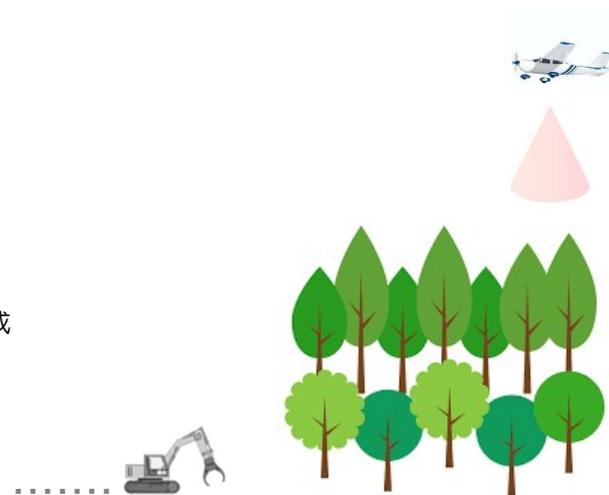
◆ 燃料の確保

● 原木の伐採



● 価格と数量の担保

- 地元行政、森林組合との協力体制の構築
- 山林の伐採権及び、山林の確保
- 航空機によるレーザー照射測定データの解析から、長期伐採・管理計画の作成
- 伐採部隊の計画的な派遣計画

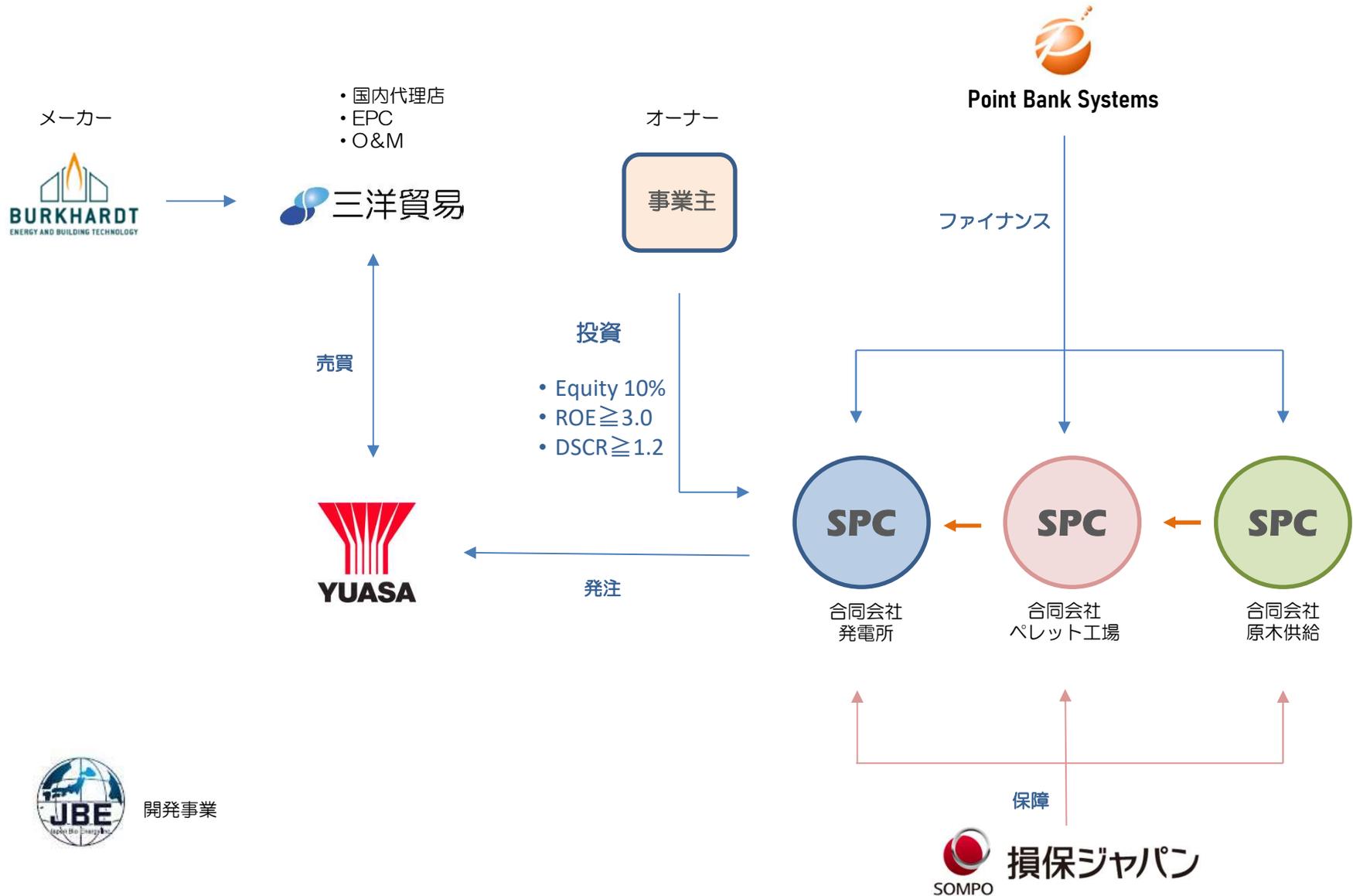


◆ 電力とIDの申請

● 発電所用地の確保からID取得



◆ 商流【高圧 165kw】



SDGs



地域貢献

08 働きがいも経済成長も

- 地産地消による循環型社会
- 20年間は政府保証、その後も電気を使う限り雇用を創出
- カーボンプライシングの導入

11 住み続けられるまちづくりを

- 技術の継承による若年層の地元定着
- 災害の軽減

環境保護

07 エネルギーをみんなに そしてクリーンに

- エネルギーミックス達成のインフラ投資
- 1ユニット40機で、約3,600世帯/日をカバー
- FIT終了後も継続した稼働が可能
- カーボンニュートラルによるGHG抑制

13 気候変動に具体的な対策を

- 山林整備による土砂崩れや風倒木、河川の氾濫等の防止

山林の管理

14 海の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさを守ろう

- 水源、水脈の確保
- 混合林による山林の再生
- 自然資源の確保
- 空から山、山から川、川から海への自然循環の再生